プレスリリース
平成２２年３月２６日

自動車検査法人
National Agency of Vehicle Inspection

平成２１年度ユーザーアンケート調査結果のお知らせ

1.　自動車検査独立行政法人（略称：自動車検査法人）では、検査場における業務についてサービスの向上や施設の改善を行うため、受検者の方々のニーズを把握することを目的として、平成２１年１１　月１６　日(月)～１７　日(火)に全国の検査部及び沖縄事務所の受検者１,０００　人の方にアンケート用紙を配布し、８２７　人(82.7%）の方から回答頂きました。

なお、同様のアンケートを平成１９年度から実施しています。

２．アンケート調査結果の主な内容は次のとおりです。

（１）検査への満足度及び職員の対応について、９２%の方が、「とても満足(良い)」、「満足(良い)」又は「普通」との回答でした。

（２）検査場内において、これまでに「ひやり」として危ないと感じたことが「ない」との回答が７５%である一方、これまで危ないと感じたことが「ある」との回答が９%ありました。これまで検査場内で「ひやり」として危ないと感じた行動と具体的事例(回答者５３人)は、他の受検者の受検車両が後退していた事例が２１件、構内のスピードの出し過ぎや急発進の事例が７件、検査コースの幅が狭い等、検査場設備に関する事例が４件等でした。（複数回答）

３．今回の調査結果では、検査の満足度等について昨年度と同様に、半数以上の方から満足との回答を得ることができました。

今後は、受検者の方々にさらに満足していただけるよう、調査結果を業務の改善や施設等の整備に可能な限り反映していきたいと考えております。皆様のご協力誠にありがとうございました。

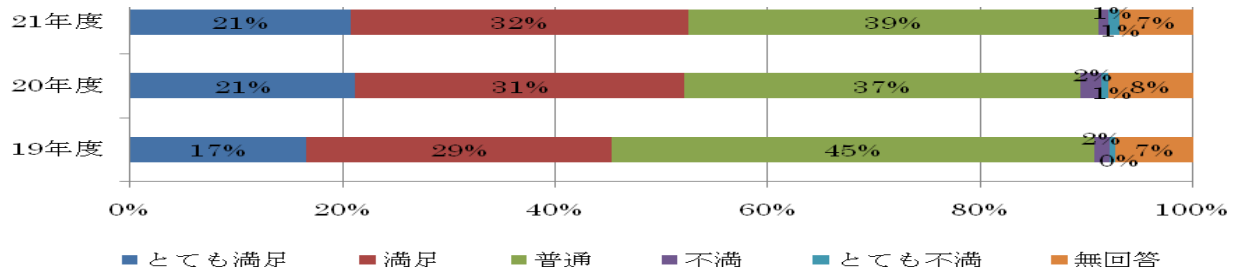
お問い合わせ先
〒160-0003 東京都新宿区本塩町８－２住友生命四谷ビル
自動車検査独立行政法人本部 企画部企画課 小磯、大野
電 話 ０３－５３６３－３４４１（代表）
e-mail kikakuka@navi.go.jp

私たちは、人と地球にやさしい車社会の実現をめざします

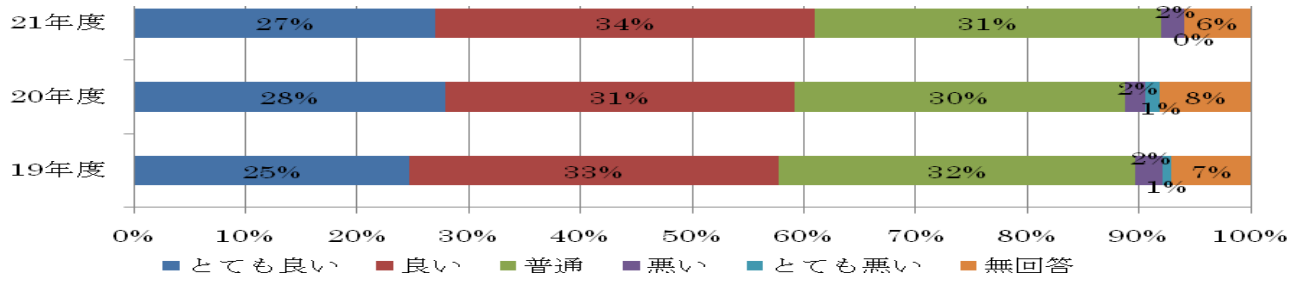
自動車検査法人
National Agency of Vehicle Inspection

アンケート結果の主なもの

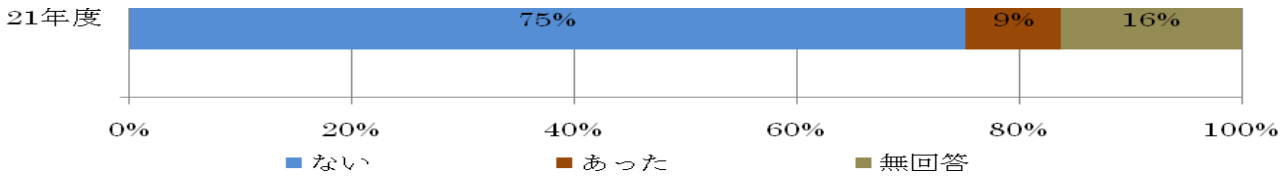
○今回の検査について満足しましたか



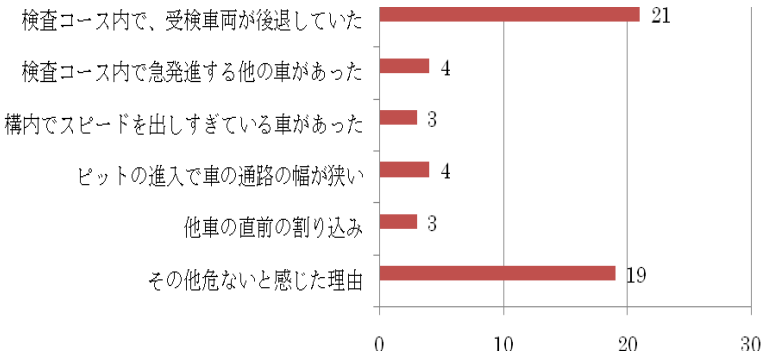
○検査職員の対応はどうでしたか



○今までに検査場内において「ひやり」として危ないと感じたことはありましたか？



○今までに検査場内で「ひやり」として危ないと感じた行動と具体的事例



（今回新たに把握できた事例）

・他の受検者が、バックギヤに入れたまま車を降りてしまった。
・アクセルとブレーキペダルの間に靴が挟まって急発進した。
・右に極端によって入場し、下回りピットで脱輪しそうになった。

私たちは、人と地球にやさしい車社会の実現をめざします